

平成 27 年 9 月吉日

日本犯罪社会学会第 42 回大会 大会報告要旨提出該当者 各位

日本犯罪社会学会

研究委員長 津富 宏

『大会報告要旨原稿テンプレート』について

本年度の大会より、自由報告部会報告者、テーマセッション担当者、シンポジウム担当者におかれましては、大会報告要集に掲載する報告要旨原稿を印刷したものを、原則として当日持参いただくこととなっております。

つきましては、原稿の見本としてテンプレートを本学会ホームページ上に掲載いたしますので、各自ダウンロードして原稿作成のご参考にしていただければと思います。

原稿作成に当たっては、テンプレートの書式（フォント、サイズ）は変更せず、必ず 2 ページ以内に収めていただきますようお願いいたします。また、提出後に原稿の訂正はできませんので、提出前に十分点検してください。なお、テンプレートにある章立て（「1 目的」「2 方法」「3 結果」「4 考察」）と文例（「この報告の目的は・・・」「そこで、データとして・・・」「分析の結果、・・・」「本報告では、・・・」）は、例示にすぎませんので従う必要はございません。

その他、特に定めがない場合は、本学会の機関紙への投稿規定に準ずることにいたします。詳細は <http://hansha.daishodai.ac.jp/organ/index.html> をご参照ください。

本件についての問い合わせ先 電子メール：hansha.kenkyu@gmail.com 担当：上田・作田・水藤・森久
--